

京都市交通局（市バス）路線沿線における
地域主体のモビリティ・マネジメントと一体となった

路線・ダイヤの拡充について

平成27年7月25日 / 京都市交通局

1 京都市バスの概要



運行の概要

■ キメ細やかなネットワーク

市内のバス輸送の86%を担う

- 営業キロ **311.9**km
- 系統数 **74**系統
- 停留所 **697**箇所
- 営業所・出張所 **7**箇所
- 車両数 **794**両
- 走行キロ **84.9**千km／日
- お客様数 **34.1**万人／日

■ 公営企業の役割

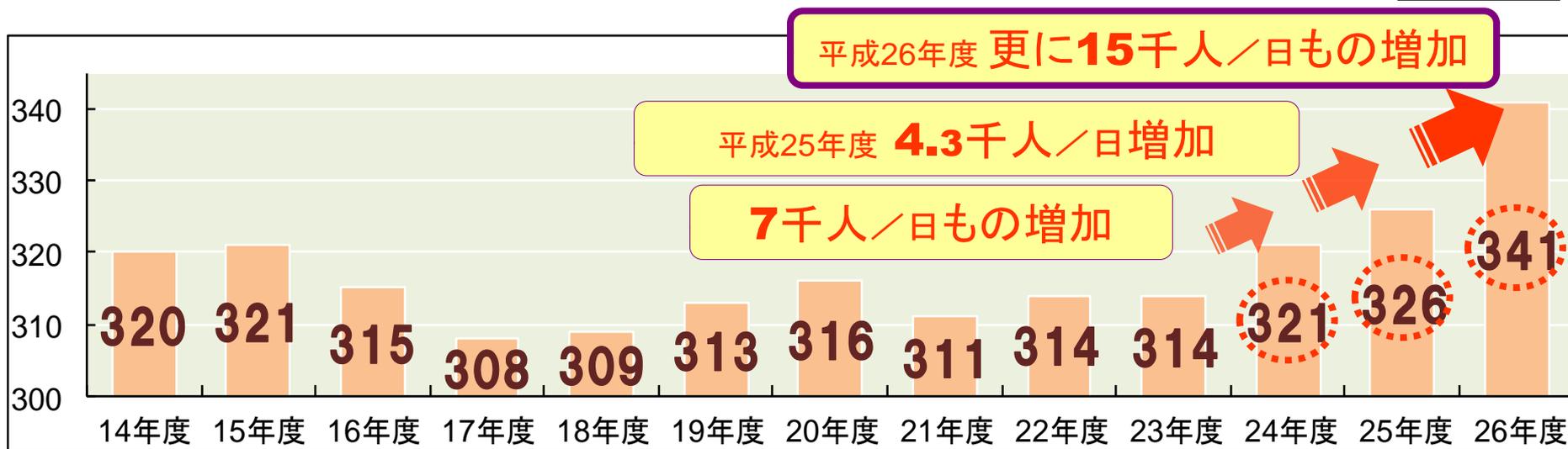
- 「公共の福祉の増進」
 - 「歩くまち・京都」「観光都市・京都」
「京都の活力」を支える交通インフラ機能
- 「経済性の発揮」
 - 安定した経営基盤の確立



数値は平成27年4月現在。
お客様数は平成26年度・速報値

お客様数の推移

千人/日

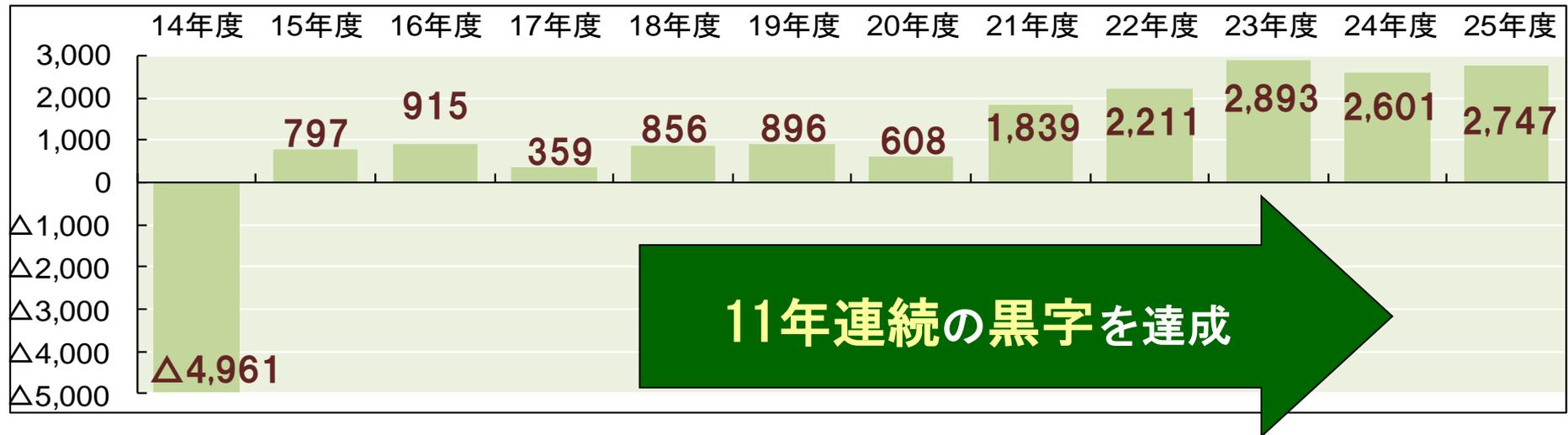


地下鉄開業直前の昭和55年度(59万8千人)がピーク。
以降、鉄道整備(地下鉄烏丸線の延伸や東西線の開業、
京阪電鉄鴨東線開業、JR新駅設置等)により、減少が続いていましたが、
近年は利便性向上への取組により、**お客様数は、増加傾向に。**

平成26年度のお客様数(速報値)は、
昭和53年の市電全面廃止以降、最大の伸びとなる **+1.5万人/日**。
平成21年度との比較では +3万人/日に。

経常収支の推移

(単位 百万円)



バブル経済崩壊による景気低迷や交通手段の多様化などにより、お客様数が減少。経常収支は平成5年度から11年続けて赤字。



数次にわたる「経営健全化」の取組
平成15年度には11年ぶりの **黒字決算に。**

平成27年度予算では、
任意補助金に頼らない「自立した経営」を実現。

2 市バス沿線での MMの取組

～ 右京区／南太秦学区の取組 ～



取組のスタート

■ 右京区 南太秦学区／平成19年度

- 地下鉄東西線の延伸開通を契機に
市バス70号系統の運行を開始。
 - 地下鉄 太秦天神川駅(右京区総合庁舎)
図書館, 体育館などの公共施設も併設。
 - 阪急桂駅
 - JR桂川駅 を結ぶルート
- 南太秦学区は,
バス運行の多い幹線道路へは距離があり,
公共交通の確保が長年の悲願



取組のスタート

■ 右京区 南太秦学区／平成19年度

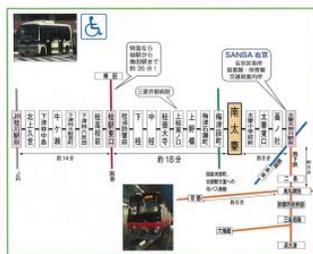
- 地下鉄東西線の延伸開通を契機に
市バス70号系統の運行を開始。
 - 地下鉄 太秦天神川駅(右京区総合庁舎)
図書館, 体育館などの公共施設も併設。
 - 阪急桂駅
 - JR桂川駅 を結ぶルート
- 南太秦学区は,
バス運行の多い幹線道路へは距離があり,
公共交通の確保が長年の悲願
- 南太秦自治連合会を中心に
継続的な取組を実施。



南太秦学区での取組

■ 地域が一体となった「執念のMM」

- 住民の皆様による継続的な利用促進の取組
 - ワークショップの開催
 - バスを便利に使う視点を盛り込んだ「ポケット時刻表」の作成・配布
 - お試し乗車など ⇒ ワークショップで乗車体験の感想を発表



南太秦(北行)⇄太秦天神川駅前

平日	土曜・休日
10 50	9 10
18 45	7 10
13 55	8 0 55
33	9 53
13 53 10 53	
53	11 53
33 18 53	
13 53 17 53	
33 18 53	
10 30 18 50	
30 20 50	
10 50 21 50	
40 50 22 50	

南太秦(南行)⇄JR桂川駅前

平日	土曜・休日
84	8 24
4 29 7 24	
0 30 8 14	
10 00 9 10	
30 10 10	
10 11 10	
30 17 10	
10 50 18 10	
84 20 9 9	
4 44 20 4	
4 54 21 4	
4 64 22 4 54	

「100%市民参加」
南太秦 70号系統
南太秦 ポケット時刻表

南太秦自治連合会

実行：南太秦自治連合会
監修：右京区役所 京都市交通局
協力：立命館大学産業社会学部 小倉ゼミ
ならびに自治連合会・実業家会



「スローライフ京都市」大作戦 乗ってみようN 南太秦 DE 市バス

市バス70号系統利用券

平成22年11月1日から
平成22年11月30日まで有効

- 市バス70号系統に1回ご乗車いただけます。その他の市バスではご利用いただけません。
- お路のね、整理券とともに運賃箱にお入れ下さい。
- 本券の払戻しはいたしません。

京都市交通局

■阪急池田駅からの乗継■

乗継専用バス
乗車→バスに乗車し、乗車券の金額が乗継券として有効です。

乗継券
乗車券
乗継券

●乗継専用 (乗継専用)
平日 21:45 (乗継) 土曜 21:45 (乗継専用)

交通課 池田駅前 075-331-7821
※バス以外の乗継券は、乗継専用バス専用券として発行し、乗継専用バス専用券としてご利用ください。

〈桂歌伎口⇄南太秦〉

平日	土曜・休日
58	5 58
3 28 58	7 48
38	8 38
18 58 9 38	
7 10 38	
18 58 18 38	
18 58 19 38	
18 58 20 38	
28 21 38	
28 22 38	

〈太秦天神川駅前⇄南太秦〉

平日	土曜・休日
19 50	8 19
24 54 7 19	
4 24 8 19	
4 44 9 4	
24 10 4	
4 11 4	
4 16 4	
4 44 16 4	
4 24 17 4	
4 44 18 4	
19 58 19 4 58	
38 20 58	
19 58 21 58	
48 22 48	

〈JR桂川駅前⇄南太秦〉

平日	土曜・休日
47	8 47
27 52 9 47	
17 44 7 37	
4 24 8 24	
4 44 9 24	
24 10 24	
24 11 24	
4 44 16 24	
4 24 17 24	
4 44 18 24	
7 47 20 27	
27 21 27	
17 22 17	

「トライフカカード」は、バス、地下鉄の乗車に利用可能。乗車券と併用してご利用でき、さらに乗車料金を減額する優待カードです！

トライフカカード

トライフカカードは、バス、地下鉄の乗車に利用可能。乗車券と併用してご利用でき、さらに乗車料金を減額する優待カードです！

トライフカカード

トライフカカードは、バス、地下鉄の乗車に利用可能。乗車券と併用してご利用でき、さらに乗車料金を減額する優待カードです！

南太秦学区での取組

■ 地域が一体となった「執念のMM」

今年も
更に取組

- 住民の皆様による継続的な利用促進の取組
 - ワークショップの開催
 - バスを便利に使う視点を盛り込んだ「ポケット時刻表」の作成・配布
 - お試し乗車 など ⇒ ワークショップで乗車体験の感想を発表

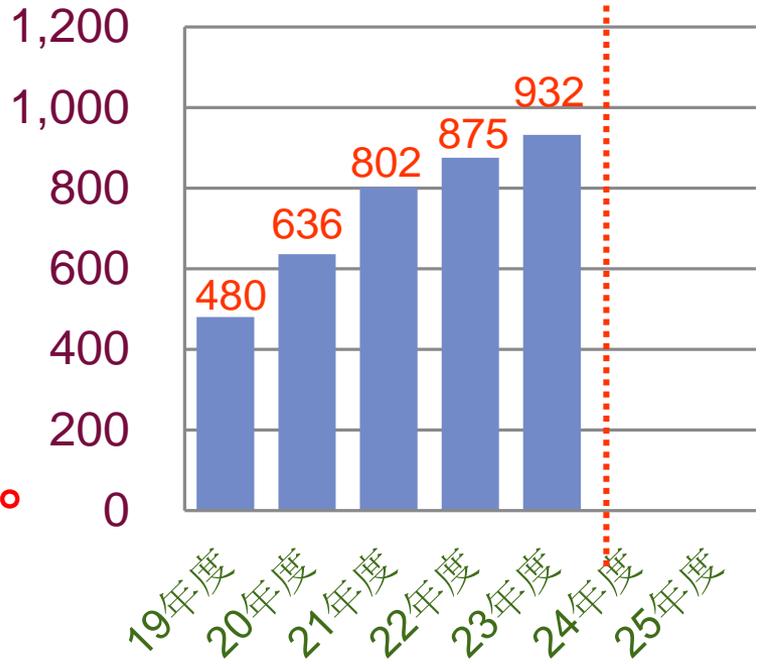


この人たちを探す



平成24年3月／増発

人／日



継続的な取組により...

■ お客様が年々増加

- 初年度 480人／日が平成23年度には**932人／日**と**大幅増**。

■ 平成24年3月ダイヤ改正で増便などを実施

- 昼間時間帯の増発
 - 60分間隔→40分間隔に。
- 最終バスの時刻繰下げ
- 運行時刻を調整
 - 区役所での会合に便利な時刻

■ JCOMM プロジェクト賞 2012

沿線地域と連携した取組でお客様が増加。運行充実。

沿線地域の皆様との「モビリティ・マネジメント」の取組により年々、ご利用のお客様が増えています。

70号系統 昼間時間帯 増発。 運行回数が増加!!

お客様のご利用増にお応えし、増発運行を行います。

昼間の運行間隔を、60分間隔 → 40分間隔に。
(※8～17時台)

平日	24回/日 → 27回/日 +3回
土曜	18回/日 → 23回/日 +5回
休日	18回/日 → 23回/日 +5回

詳細のダイヤ表をダウンロードいただけます。

お客様数の増勢(1日平均)
(※8～17時台)

年度	お客様数
19年度	480
20年度	636
21年度	802
22年度	875
23年度	932
24年度	932
25年度	（推定）

おかげさまで、お客様が年々増加し、増発運行が実現しています。

継続的な取組により...

■ お客様が更に増加

- 増発後も更にお客様が増え、現在では **1,100人/日** を突破。

■ 「バスの駅」南太秦の開設

- 快適なバス待ち空間の創出のため地域の皆様のご協力のもと、南太秦停留所に設置
 - 敷地を地元企業から無償でご提供
 - 交通局において、上屋、ベンチ、バスロケーションシステムを整備
- 地域の皆様が守り育てる「バスの駅」に
 - 自治連合会長に「バスの駅」駅長にご就任いただき、地域の皆様がサポート。

人/日

1,200

1,000

800

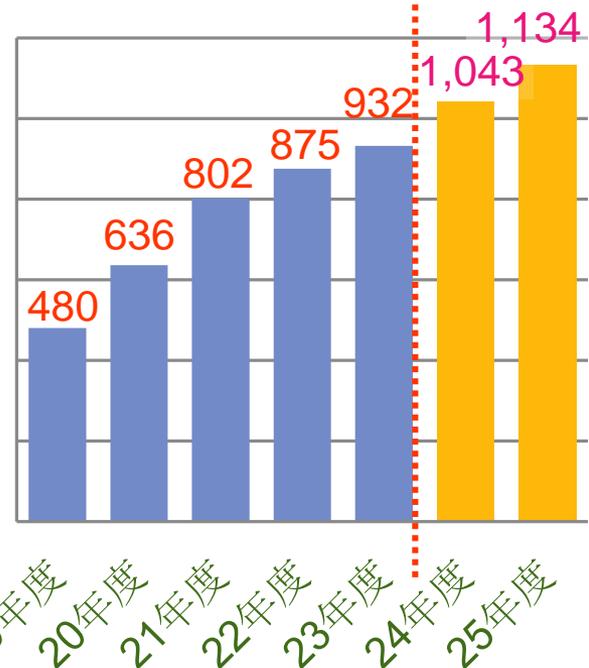
600

400

200

0

平成24年3月/増発



19年度 20年度 21年度 22年度 23年度 24年度 25年度



南太秦学区での取組の効果

■ WS形式による進行がもたらした効果

- 行政・交通事業者・地域住民との協働（WS形式での意見交換）
 - 相互理解・信頼関係の構築，適切な情報提供
- 地域住民のニーズを反映した取組内容の検討
 - 地域の主体性向上，「みんなで支える公共交通」意識形成

■ 地域住民主体のMMがもたらした効果

- 口コミによる情報提供，参加者拡大
- 実体験に基づく情報提供や取組内容の検討
- 買い物やお出かけなど，生活に直結したニーズへの対応
- 近隣住民による取組がもたらす安心感，信頼感

※ JCOMM 2012 での発表より

地域主体のモビリティ・マネジメントと一体となった

3 市バス路線・ダイヤの拡充



京都市バス もっと便利に! 大快革!!



2014. 3.22 START!

■ 事業規模の拡大で「攻めの経営」を推進。更なる増客を目指す。

車両数

764両 → **788両**

走行キロ

81.4千km → **84.0千km**

大快革 1 次々にやってくる!
主要系統の増便により さらに便利に!!

- hot 205 207 208 [5] 59 [73] を増便します。
- 複数系統による等間隔運行を拡大します。

大快革 3 夜間・深夜も充実!
「おかえり交通充実大作戦」の展開!!

- 京都市バスで初めて「深夜バス」を運行します。
- 最終バスの時刻繰下げや、夜間時間帯の増便など、運行充実を図ります。

大快革 5 地域の皆様と一体となった
路線・ダイヤの拡充!!

- 西賀茂車庫以北の地域を運行する特37号系統を新設します。
- 南2号系統（地下鉄竹田駅・JR長岡京駅方面）の運行を充実します。

大快革 7 分かりやすさ向上への取組

- わかりやすい市バスの実現に向け、「ラインカラー」の導入など、案内サインのデザインの一斉を行います。

大快革 2 地下鉄をはじめとする
電車との乗継が便利に!!

- 鉄道から市バスへスムーズに乗り継げるダイヤ設定を行います。
- 運行ルートを経路変更する経路に変更します。

大快革 4 直行系統や
急行系統を新設します!!

- 京都駅とまちなか（四条河原町）をダイレクトに結ぶ系統や、梅小路エリアと岡崎エリアとを結ぶ急行系統の新設を行います。

大快革 6 利便性向上に向け、経路の
変更や延長を行います!!

- 27号系統を都心部（四条烏丸）へ乗換えなしで運行します。
- 70号系統、16号系統を延長運行します。

大快革 8 市バスの均一運賃区間を
嵯峨・嵐山地域へ拡大します!!

- 乗車距離に応じた嵯峨・嵐山地域の運賃（190円～270円）が一律で均一運賃220円となります。
- ※4月1日以降は消費税引き上げに伴い、運賃改定を行います。

MMの実践による路線・ダイヤの拡充

MMの実践

《取組の事例》

- 勉強会の開催
- 住民アンケートの実施
- おでかけマップの配布
- ポケット時刻表の配布

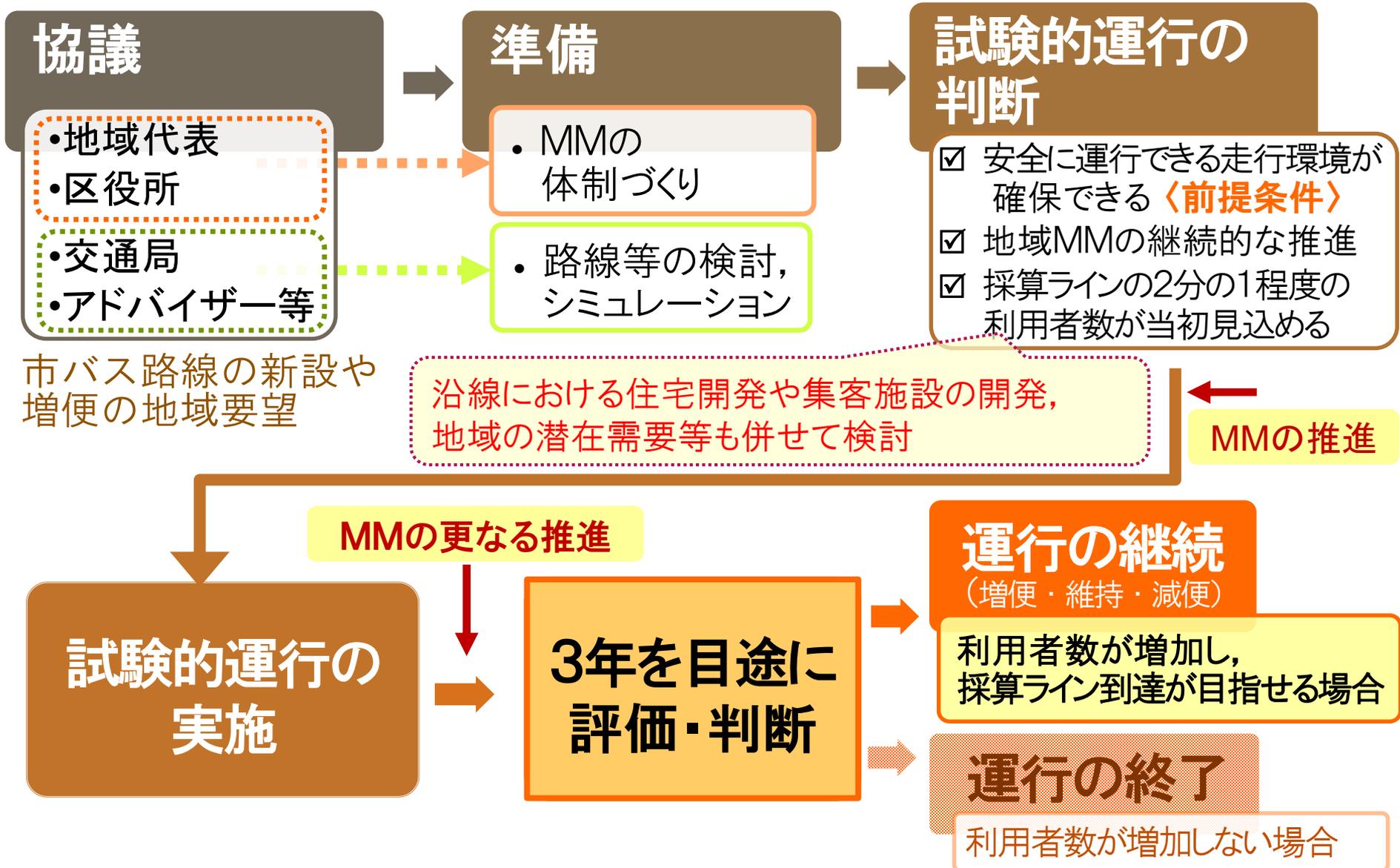
運行に必要な
経費を賄える
市バス利用者数の
確保

- 路線・ダイヤ
採算ラインの
検討・シミュレーション

需要に
応じた
路線の新設や
ダイヤの拡充を
実現

- 安全に運行できる
走行環境の確保
- 地域のMMの
継続的な取組
- 採算ラインの
2分の1程度の
利用者数が当初の
運行で見込める

■ 具体的なプロセス



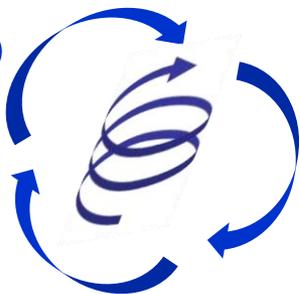
広がるMMの取組

- 市バス路線沿線でMMの取組が進む。



好循環の実現を目指す。

ご利用の
増加



利便性の
向上

利用促進の取組

久我
久我の杜
羽束師

南太秦

特37

70

柘野

北大路駅

太秦天神川駅

京都駅

竹田駅

南2

久我・久我の杜・羽東師エリア

■ 実施主体

- 久我・久我の杜・羽東師地域まちづくり協議会

交通市民会議(ワークショップ)の開催

- 平成25年度に4回，平成26年度も継続して開催。
- 働く世代に特に注目。開催は土曜日や平日夜間に。

情報発信／広報物の発行

- 夏休みお出かけ チラシ
- ニュースレター MMNews

子ども向けイベントの開催

- 子どもがバスに興味を持ち，親子でバスに乗るきっかけづくりとして，市バスの車体に絵を描く「お絵かきバス」イベントを開催。

交通市民会議 (ワークショップ)

参加の皆様との対話
バスへの理解…
「こうなれば便利！」
バス運行へのニーズ…



子ども向け イベントの開催

子どもたちが
バスに興味を持ち、
親子でバスに乗る
きっかけづくりの場
として開催。



久我・久我の杜・羽東師エリアでの 利便性向上の取組

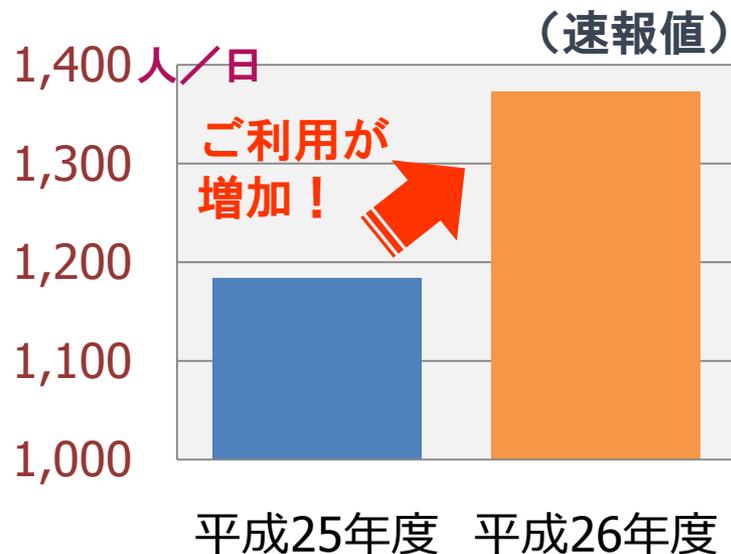
■ ご利用状況や お客様ニーズに応じた 南2号系統の運行充実 地下鉄竹田駅・JR長岡京駅方面



- 昼間時間帯を中心に増便
 - 平日の場合 30回/日 → **35** 回/日 (+5回)
- 最終バスの時刻繰下げ
 - 竹田駅, 長岡京駅発を **15~20**分遅く

■ 新ダイヤ実施後 ご利用が好調に推移

- 約**200**人/日(16.0%)の**増加**



柁野エリア

■ 実施主体

- 柁野地域における公共交通利用促進会議

公共交通利用促進会議の開催

- 平成25年度に3回，平成26年度には4回開催。
- 活動の中心メンバーの会合だけでなく，ワークショップも開催。

情報発信／広報物の発行

- 沿線おでかけマップの発行
- ニュースレター 特37号系統 沿線だより

地域イベントでのPR

- 行政機関(事業所) のイベント参加 / 北部まち美化フェア
- 柁野まつり / 柁野小学校

公共交通 利用促進会議 (ワークショップ)

「お出かけマップ」の
作成に向けて、
アイデアを持ち寄り。

沿線だよりの発行



地域イベントでのPR

走り始めたバスを知っていただき、
ご利用のきっかけに。

特37号系統沿線だよりの発行

「お出かけマップ」の作成に向けて、アイデアを持ち寄り。

沿線だよりの発行

沿線だよりの発行は、沿線地域の活性化を図るための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。

沿線だよりの発行

沿線だよりの発行は、沿線地域の活性化を図るための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。

お出かけマップが完成

お出かけマップの完成は、沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。

京産大生が特37号系統のPR活動

京産大生が特37号系統のPR活動を行うことで、沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。

特37号系統ご利用状況

特37号系統の1日乗車利用者は、4月1日現在、約100人です。これは、沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。

地域で育てるバス先進地区

沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための重要な取り組みです。沿線地域の魅力を最大限に引き出し、観光客や地元住民の利便性を高めるための取り組みです。



柁野エリアへの新規路線の開設

■ 柁野地域と 地下鉄北大路駅を結ぶ 特37号系統を新設

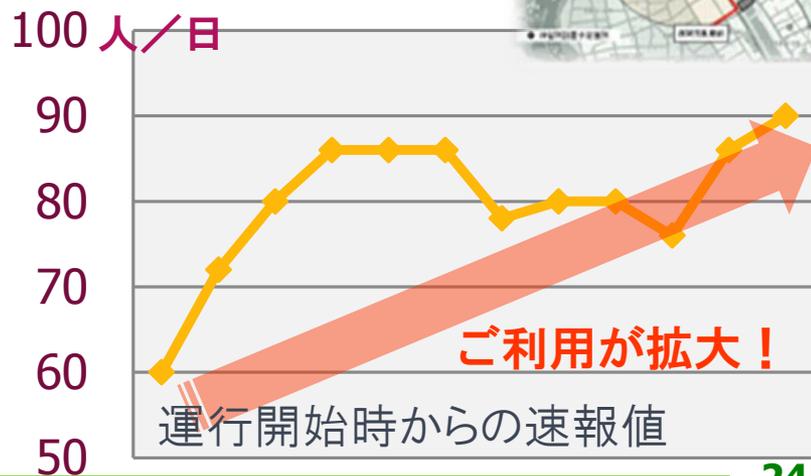
- 市バス路線がなかったエリアへ
新たなルートを設定

➢ 北大路バスターミナル～西賀茂車庫～柁野（9回／日）



■ 運行開始後 徐々にご利用が拡大

- 新規運行の柁野エリアでは…
 - 90人／日 のご利用
 - 更なる利用拡大に期待



4 結び

MMの取組の今後に向けて



京都市バス 69号系統 お試し乗車券

乗車券にアンケートにお答えください。期間終了後回収いたします。

<利用可能期間>
11月1日(土)
12月31日(水)

桂中駅前～JR桂川駅前の区間のみ有効

松原地域の公共交通を利便性を向上させるため、松原自治連合会では特乗事業[※]に乗り組んでいます。平成26年10月1日より、69号系統(久我線)がJR桂川駅に接続することとなり、公共交通を利用した通勤が大幅に便利になりました。

今後は、69号系統(久我線)の実現に向けて取り組みを進めます。ただし、乗客実現のためには地域の皆様のご理解が公共交通を利用可能なようになります。そこで今回は、公共交通の利便性を多くの方に体験いただくこと、松原地域限定の「お試し乗車券」を企画・作成しました。

この機会に、ぜひ69号系統をはじめ公共交通機関を利用したお出かけをしてみてください。

※1 特(特)モビリティ・マネジメント事業とは、公共交通の利用促進に向けて地域ぐるみで取り組む活動のこと。

「京都市バス69号系統 お試し乗車券」使用の際の注意点

京都市バス69号系統利用券
乗車券は11月1日より有効
※乗車券は1枚1日1回まで有効

お乗りの際、整理券とともに運賃箱にお入れください。回数券とはご利用できません。期間内にご利用ください。回数券とはご利用いただけません。

69号系統の「桂中駅前～JR桂川駅前」の区間に限り、大人・子どもに問わず、お一人様1回のみ乗車が可能です。

朝～JR桂川駅前の区間であれば、途中乗車・下車は可能ですが、乗車利用ができませんのでご了承ください。区間外への乗車は、乗継区間に対するお支払いが必要ない限りはいたしません。

い、復したものはご利用いただけません。発行元：松原自治連合会

特 37 号 沿 線 お だ け マ ッ プ

特37

松野の“足”
特37号を
みんなで利用
しましょう!

企画制作:松野地域における公共交通利用促進会議 事務局:京都市北区役所
平成26年11月発行

MMの取組のこれから ①

■ 試験的運行・増便を実施した路線・ダイヤ

地域における
更なる取組
の動向

継続したMMへの
体制づくり

路線の
ご利用状況
の把握

更なる
利用促進の取組

試行運行
試行増便

試行運行に対する「評価」「判断」

MMの取組のこれから ①

■ 試験的運行・増便を実施した路線・ダイヤ

地域における
更なる取組
の動向

路線の
ご利用状況
の把握

試行運行
試行増便

継続したMMへの
体制づくり

更なる
利用促進の取組

試行運行に対する「評価」「判断」

利用促進の取組→ご利用の増加→利便性向上
「好循環」の実現へ、さらに前進した取組に。

MMの取組のこれから ②

■ 新たに取組が始まるエリア

地域における
新たな取組
に向けて

MMスタートへの
体制づくりの構築

沿線地域の
状況把握

路線新設
増便の願い

走行環境
ご利用見込み…

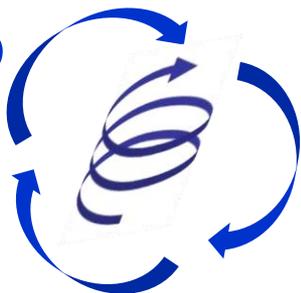
地域の皆様の「要望」だけではなく…

関係者（地域にお住まいの皆様，区役所，学識経験者，
交通事業者）の理解のもと，「共感」「協働」の取組に。

広がるMMの取組

- 市バス路線沿線でMMに取り組む地域が更に拡大。

ご利用の
増加



利便性の
向上

利用促進の取組

好循環の実現

- 地域におけるバスの利便性向上
- お客様の増加

南太秦

特37

70

柘野

北大路駅

松陽

69

京都駅

久我
久我の杜
羽東師

桂川駅

竹田駅

南2

MMの取組の今後に向けて

■ 試験的運行を実施した路線・ダイヤ

- 3年を目途とした「評価」「判断」に向けて
 - ご利用状況のキメ細かな把握
 - 更なる利用促進に向けた取組の推進
- 継続したMMの体制づくり
 - 試験的運行(路線の新設や増便)の実現までが取組ではなく、運行をいかに継続させるか、更なる利用者増に向けた取組に。



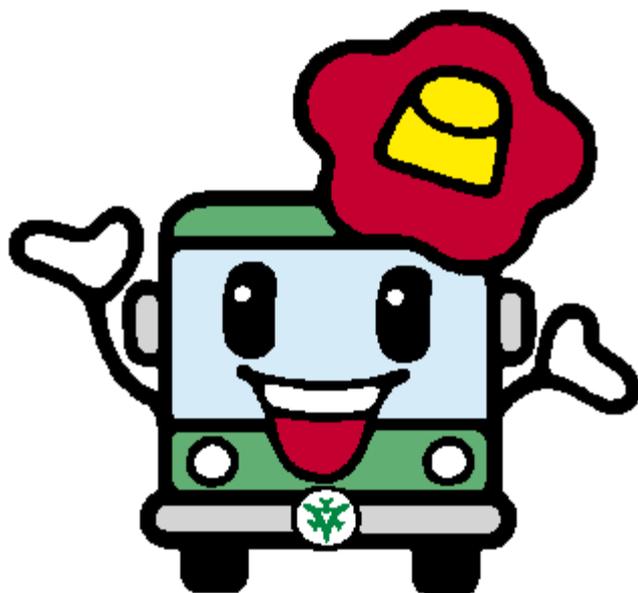
■ 新たに取組が始まるエリア

- 地域にお住まいの皆様「要望」だけでなく…
 - 関係者(地域にお住まいの皆様, 区役所, 学識経験者, 交通事業者)の理解のもと、「共感」「協働」の取組に。

更に便利で 魅力あふれる市バスへ

- 京都市バスでは、利便性向上に向けた様々な取組を進めています。
- こうした取組を通じ、お客様に心からご満足いただき、これまで以上に親しまれ、京都の人や京都のまちの元気を支える市バスを目指してまいります。
- 皆様のますますのご利用をお願いいたします。





市バスキャラクター 京ちゃん

本日はありがとうございました。

✧ 京都市交通局

Kyoto Municipal Transportation Bureau